

特集

愛する町を自ら守る 町の頼れる 消防団

湯浅町消防団

消防団とは、消防本部や消防署と同様、消防組織法に基づき、それぞれの市町村に設置される消防機関です。地域での消防防災のリーダーとして、平常時や非常時を問わずその地域に密着し、住民の安心と安全を守る役割を担っています。

災害等が発生した際には即座に出動し、活動を行います。各分団の消防車は町内各所に配置されており、いち早く現場に駆け付けることができるため、地域防災力の要となっています。

消防団は、地域を愛する住民により結成されており、普段はそれぞれが別々の仕事をして暮らしています。日頃から人々と関わり地域を熟知し、町のため、地域のために活動する頼れる人たちの集まった組織が消防団なのです。

災害発生時には「自らの地域は自らで守る」という思いのもと活動し、地域住民の信頼も高い消防団。愛する町を共に守るため、消防団へ入団しませんか？誰かを守る力をあなたに。湯浅町消防団は、町を守るヒーローを募集しています。

特集

愛する町を自ら守る 町の頼れる 消防団



【令和4年6月1日現在】

湯浅町消防団

- ・現在人員…………… 222名
(条例定数)…………… 237名
- ・分団数…………… 10分団
- ・消防車両…………… 12台

消防団員の待遇

報酬

- ・年額報酬……36,500円～
(階級により、異なります。)
- ・出勤報酬等… 4,000円～
(時間により、異なります。)
- ・訓練報酬…………… 2,500円

その他

- ・5年以上
退職金…… 200,000円～
(階級・勤務年数により異なります。)
- ・公務災害補償等
活動中の怪我に対する補償、
また、疾病に対する見舞金
等もあります。

入団資格

- ・湯浅町に居住または勤務し
ている18歳以上の方
- ・心身ともに健康な方
- ※欠格事項もございます。
詳しくはお問い合わせください。

☎ 総務課地域防災係(16番窓口)

☎64-1108

5 令和4年7月

湯浅町消防団は 第29回和歌山県消防操法大会に 出場します



町の代表である誇り

7月31日◎、和歌山県内の市町村の消防団が
消火技術等を競い合う和歌山県消防操法大会
が和歌山市で開催されます。新型コロナウイルス
の影響から3年ぶりの開催となる中、湯浅町を代
表して第4分団(栖原)が誇りを胸に出場します。

団員一丸

連日、各団員がそれぞれの仕事を終えてから
の練習になる中、大会に出場する選手だけでなく、
サポートとして第4分団の多数が練習に参加
し、一丸となって訓練に取り組んでいます。



やるからには優勝

「やるからには優勝するぞ」と団員の前で宣
言しました。団員もそれに応えるために練習に励
んでくれています。皆様、応援よろしくお願いま
す!!(第4分団 中尾分団長)



おいしい
味噌
作ってます。



普段は味噌屋さん

あなたの身近な消防団員

町を守る
我らが消防団!!



湯浅町消防団第8分団
かずみとしお
数見寿郎さん
[分団長]

湯浅町の老舗の味噌屋、あみ清数見商店の数見寿郎さんは、
30年以上の消防団員歴を持つベテランです。味噌屋として湯
浅町を見守り、消防団員として湯浅町を守ってきました。

消防団の活動

消防団は災害時だけでなく、イベントや訓練等に参加し、地域のために日々活動しています。



▲出初式での一斉放水



▲地域の防災訓練



▲避難訓練

令和4年7月 4